



One Team Report 2023

スズケングループ統合報告書



世のため、人のため

スズケングループは創業以来、新しい価値を創造し社会のお役に立つことを使命に、「健康創造」という事業領域でさまざまな事業を展開してきました。「世のため、人のため」——この“創業のこころ”こそが私たちの成長の源泉です。お得意さまと長きにわたり築いてきた関係性を生かし、これからもすべての人々の健康で豊かな生活に貢献し続けます。



スズケングループ経営理念

ミッション 存在意義・使命

「健康創造のスズケングループ」は、グループの英知を集め、すべての人々の笑顔あふれる豊かな生活に貢献し続けます

ビジョン 将来の理想像

「健康創造のスズケングループ」は、健康に関わるさまざまな領域で、新しい価値を創造することに挑戦し、すべての人々の笑顔を応援するベストパートナーを目指します

バリュー 行動基準

SMILE

誠意(Sincerity)と倫理観(Morality)をもって独自性(Identity)を生かしお得意さまに学ぶ(Learning)心で進化(Evolution)し続けます

スズケングループメッセージ



健康創造の
スズケングループ

経営理念のキーワード「笑顔」をテーマに、スズケングループはすべての人々の健康で豊かな生活を創造する、との決意を込めました。

目次

理念・目次 1
 ステークホルダーの皆さまへ ... 3
 スズケングループの全体像 5

目指す姿
 ビジネスモデルの転換 7
 価値創造プロセス 9
 社長メッセージ 11
 中期経営計画 15
 財務戦略 21
 サステナビリティ
 マネジメント 23
 マテリアリティ 25

戦略の実践
 既存事業の変革 27
 新たな成長事業の準備 31
 戦略の実現に向けた仕組み ... 39
 環境保全の取り組み 41

ガバナンス
 取締役鼎談 43
 コーポレート・ガバナンス 45
 コンプライアンス・
 リスクマネジメント 50
 取締役一覧 53



スズケングループに根付く別所芳樹の経営哲学

お得意さまに学ぶ

スズケングループでは、患者さまを含めたスズケングループに関わるすべての方々を「お得意さま」と定めています。お得意さまから直接教えていただくことからの“学び”、提案への評価からの“学び”と、そこから生まれる新たな“気づき”。このサイクルを意識的に回し続け、信頼され選んでいただける企業であることを最も大切にしています。

大風呂敷を広げる

大風呂敷を広げると、新しい発想が生まれ、賛同者が現れる。夢の実現のためには、個の力だけでなく、仲間を集めて取り組むことが重要です。スズケングループの事業領域である「健康創造」には、無限の可能性があります。スズケングループの将来に向かって、皆で大風呂敷を広げ、必ずや夢を実現していきます。

「出る杭」を育てる

「出る杭は打たれる」という言葉がありますが、社員には「出る杭」になってもらいたい。スズケングループには、やりたいと手を挙げた人にチャンスを与える文化があります。やりたいことを実現するためには、自分の思いを理解してもらい仲間を巻き込むための説明力、プレゼンテーション能力、そして熱意が必要であり、そのような人材が挑戦できる環境を整えていきます。

株式会社スズケン
最高顧問

別所 芳樹



編集方針

「One Team Report 2023」発行にあたって

スズケングループは、2016年から従来の「アニュアルレポート」と「CSR報告書」を統合し、財務情報と非財務情報をまとめた統合報告書として発行しています。2022年より、新たな経営体制の下、「One Team Report」として、本レポートを通じ、株主・投資家をはじめとした幅広いステークホルダーの皆さまに“医療と健康になくてはならない存在”を目指す当社グループについて、より深くご理解いただければ幸いです。なお、本レポートにおける業績および財務データは有価証券報告書に基づいています。

将来の見通しに関する注記

本レポートには、スズケンおよびスズケングループの将来に関して、スズケンの経営者が現時点で適当と判断した前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。これらは、一定の前提に基づいたものであり、リスクや不確実性を伴います。従って、実際の業績は、社会情勢、経済情勢により、異なる結果となり得ることをご承知おきください。

財務・企業情報

11年間の要約財務 ハイライト(連結)	55
セグメント別概況	57
株式情報	61
会社概要	62

ステークホルダーの皆さまへ



100周年に向け、 新たな価値を創造し続けます

スズケンは、2022年11月に創立90周年を迎えました。長きにわたり、当社を支えてくださったすべてのステークホルダーの皆さまに心より感謝申し上げます。

「社会課題の解決」と「社会コストの低減」に貢献する新しい価値を創造し続けることがスズケングループの存在意義（パーパス）です。環境が激しく変化中、人々の価値観は大きく変化し、社会課題も多様化しています。予測できない変化が起こる時代においては、それをチャンスと捉え、絶えず新しい価値の創造に挑戦し続けていくことが不可欠であると考えています。

当社グループは、今を「第3の創業期」と位置付け、新たな経営体制の下、患者さまのヘルスケアライフサイクルのすべてに貢献する「健康創造事業体」へと大きく転換しようとしています。そのために、オープンイノベーションの考え方で各事業が培ってきた機能や協業企業のサービスを組み合わせ、新たな価値を提供する「機能総体」の発想により、新しい価値・サービスの創出を進めています。また、経営の軸に位置付けているDXにおいては、データとデジタル技術を活用し、医薬品流通の高度化・効率化による社会コストの低減や、医療サプライチェーンにおける社会課題の解決に貢献する新たな製品やサービスの創出を目指しています。

当社グループのお得意さまは、医療機関、保険薬局、製薬企業さまだけでなく、医療・介護に従事される方々、患者さま、さらには、地域社会にまで広がっています。これまで築き上げてきたお得意さまとの信頼関係は「伝統資産」であり、この貴重な資産を生かし、100周年に向けて、これからも患者さま、生活者の皆さまの視点に立ったさまざまなヘルスケアソリューションを提供する健康創造企業として社会に貢献してまいります。

株式会社スズケン
代表取締役会長

宮田 浩美

社会のニーズに応じた 事業を創出し、成長

1932-

第1の創業

「世のため、人のため」 との思いから 医薬品の卸売を創業

創業者鈴木謙三が医薬品卸として「鈴木謙三商店」を創業。後に医薬品製造事業や医療機器製造事業を開始し、事業を多角化。社名を「株式会社スズケン」に変更。



創業者の鈴木謙三



社名を「株式会社スズケン」に変更

1983-

第2の創業

事業領域を 「健康創造」と定め 事業を拡大

東証、名証の市場第一部に指定。全国展開を達成し海外にも進出。また、医薬品卸として初めてメーカー物流受託事業、希少疾病領域の総合支援事業を開始。保険薬局、介護業界に参入しさらに事業を拡大。



東証、名証の市場第一部に指定



社用車のデザインを刷新

2020-

第3の創業

「健康創造事業体」への 転換に向けた 新規事業の創出

多様な企業との協業を加速させ、デジタルの活用により医療流通プラットフォームを進化させるとともに、デジタルプラットフォームの構築を進める。これまでにない新たなサービスの提供を目指す。

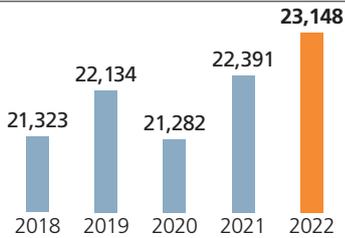


スペシャルティ医薬品の
トータル・トレーサビリティ
システム「キュービックス」

デジタルヘルスサービスの総合ポータルサイト
「コラボポータル」

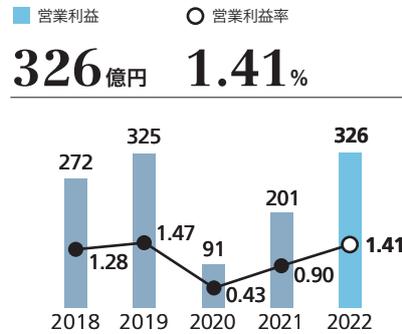
売上高

23,148 億円



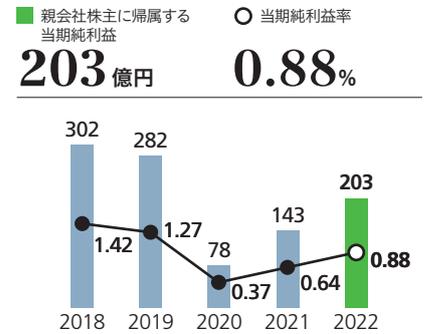
営業利益、営業利益率

326 億円 1.41%



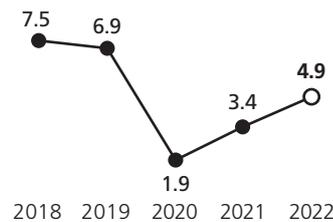
親会社株主に帰属する
当期純利益、当期純利益率

203 億円 0.88%



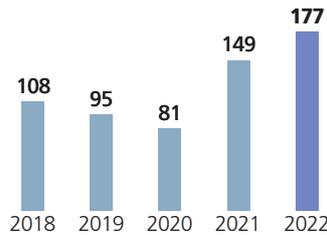
自己資本利益率 (ROE)

4.9%



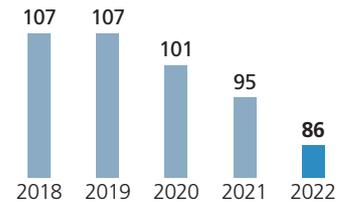
設備投資額

177 億円



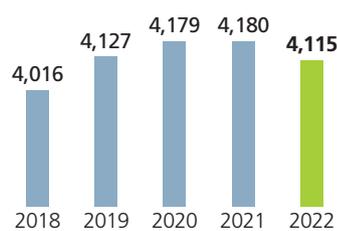
減価償却費

86 億円



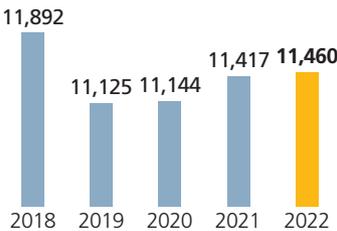
純資産

4,115 億円



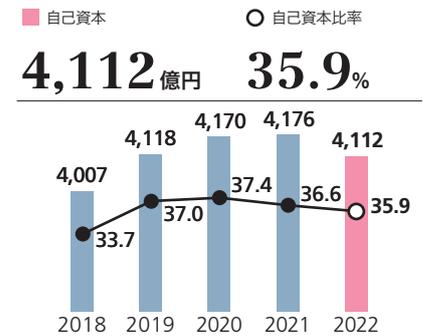
総資産

11,460 億円



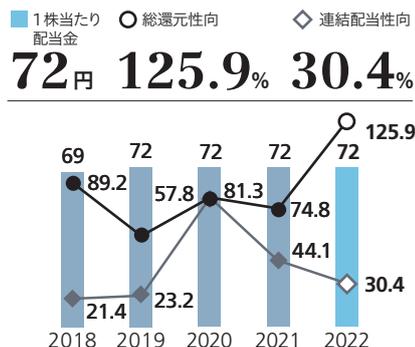
自己資本、自己資本比率

4,112 億円 35.9%



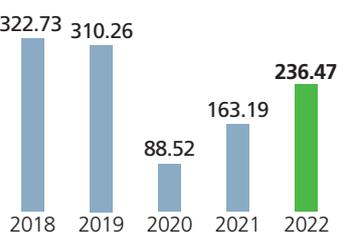
1株当たり配当金、
総還元性向、連結配当性向

72 円 125.9% 30.4%



1株当たり当期純利益 (EPS)※

236.47 円



※ 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数を使用して計算しています。